

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	クオリスキッズ亀戸保育園
施設所在地	江東区亀戸2丁目10-10

1. 活動のテーマ

<テーマ>

活動のテーマは「数字と図形」生活の中で数字や形に興味・関心が出てきており、発見を楽しんだり考える中で「思考力の芽生え」をテーマとしていった

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

遊びの中で興味・関心が「数字と図形」に出てきており、また外国籍の子も多く数字や図形の呼び方など映像を通して知ることができ、一緒に考えたり集中して考える体験を持てる活動を取り入れていった

2. 活動スケジュール

1回の実施時間はクラスの集中力にもより週一で「15分から30分」程度おこなった。同じ問題も何度でもやりたいとの気持ちを大事にし継続的に取り組む機会をもった。また継続して体験できるよう遊びの中で自由に創作できる機会をもった

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

動画

様々な形を使用した遊びを通じて図形の感覚を養えるようマグネットでのタングラム。大型積み木などを環境設定し大きさ、高さ、形などを認識する空間認知能力が育まれるよう設定した。また視覚的にもイメージできるよう「映像」も用意し環境を整えた。

また、ブロックなどで作りあげる達成感を感じたり試行錯誤して作りあげたものを、カメラにて記録し、振り返るなかで「今度はここをこうしてみよう」「色を変えてみよう」などの意欲につながるよう道具も設定していった。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

・大型積み木などを環境設定をして自由に遊ぶ。友達と協力して組み立てる中で考える力を育てていく

・映像を10～15分程見て簡単な数の数量感覚などを遊びながら理解していく。・戸外活動での身近な建物、生き物などの数を数えたり形に興味をもてる活動を取り入れていった。またカメラを使用し記録、継続的な活動を行った。遊びの中で自由に形を取り入れたり組み合わせを考える機会が持てるよう集中できるよう仕切りを使用したりマグネットでタングラムを取り入れていった。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

「わかった!」「この陰にもう1個かくれてる!」簡単な数字を覚えるというよりも、空間認知の点でも、考えることの姿も多く見られ、できたことを喜んでいた。保育者も「これはどうなる?」など疑問を問いかけると考えたことを保育者に積極的に伝えていた



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

・形をつなげる、並べる、数えるなど遊びの中で自然と数を意識したり、好奇心をもって活動することができた。動画だけでなく実際に自分たちでも組み合わせて遊ぶ中に、知り得た情報なども取り入れ発想を楽しむ活動につながる